

第1章

健康福祉部の主な取組

1 当初予算案の概要

令和3年度当初予算は約1,466億円 前年度当初予算比 184億円、14.4%増

一般会計

＜増要因＞新型コロナウイルス感染症対策事業関連経費の増 196.4億円
 (新型コロナウイルス感染症入院患者病床確保事業費補助、
 新型コロナウイルス感染症対策設備等整備事業費等)

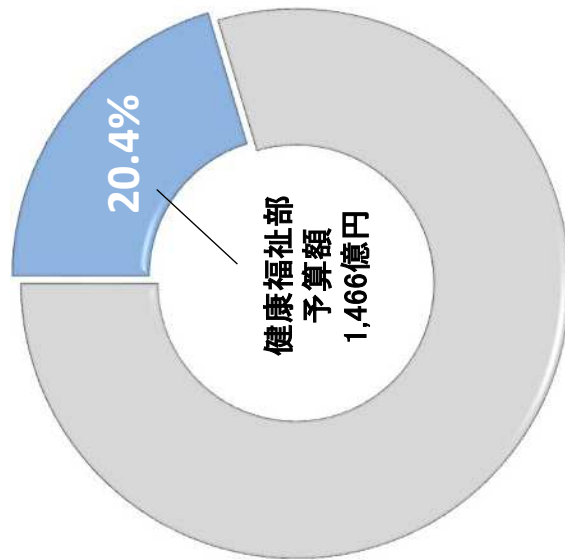
特別会計

療育福祉・医療療育センター特別会計 令和3年度当初予算 約19.9億円
 国民健康保険特別会計 " " 約1,281.1億円
 母子父子寡婦福祉資金特別会計 " " 約5.6億円

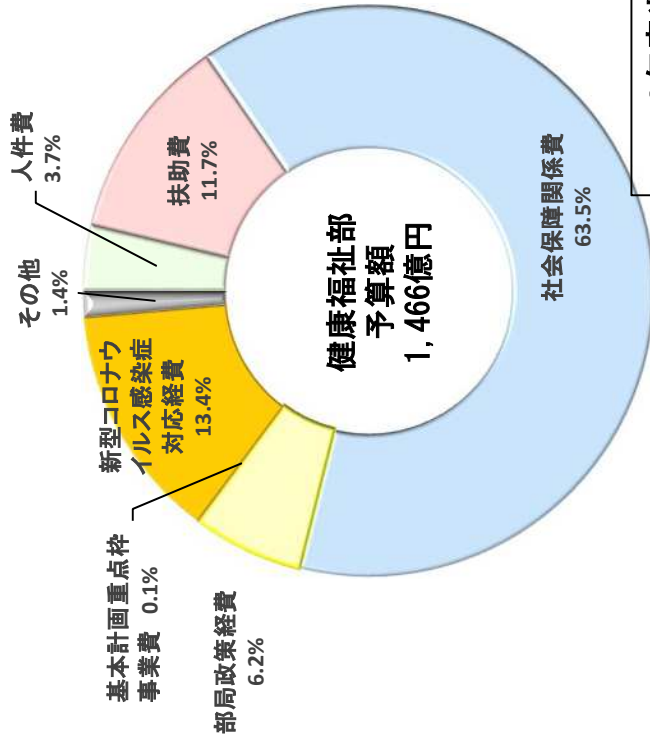
(単位:千円)

区分	令和2年度 当初予算	令和3年度 当初予算	増減額	伸び率
一般会計	128,174,615	146,577,894	18,403,279	14.4%
特別会計	130,169,999	130,663,437	493,438	0.4%
療育福祉・医療療育セ ンター特別会計	2,024,222	1,994,428	△29,794	△1.5%
国民健康保険特別会計	127,651,593	128,107,300	455,707	0.4%
母子父子寡婦福祉資金 特別会計	494,184	561,709	67,525	13.7%

県予算額に占める割合
(一般会計)



経費区分別内訳



2年度当初比
184億円、14.4%増

<経費区分別予算額>

経費区分	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	対前年度比較	
			増減額	当初予算比
人件費	5,500,518	5,487,513	△ 13,005	99.8%
扶助費	17,449,535	17,074,288	△ 375,247	97.8%
社会保障関係費	92,727,978	93,112,585	384,607	100.4%
部局政策経費	10,448,589	9,046,756	△ 1,401,833	86.6%
基本計画重点枠事業費	153,756	128,037	△ 25,719	83.3%
新型コロナウイルス感染症対応経費	—	19,641,839	19,641,839	皆増
その他	1,894,239	2,086,876	192,637	110.2%
計	128,174,615	146,577,894	18,403,279	114.4%

課名	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	対前年度比較	
			増減額	当初予算比
健康福祉政策課	13,224,177	13,351,045	126,868	100.96%
がん・生活習慣病対策課	565,437	544,085	△ 21,352	96.22%
医療薬務課	11,041,898	11,442,674	400,776	103.63%
保健衛生課	4,712,348	23,759,017	19,046,669	504.19%
高齢福祉保険課	57,603,305	56,956,706	△ 646,599	98.88%
こどもみらい課	24,008,809	23,284,417	△ 724,392	96.98%
障害福祉課	17,018,641	17,239,950	221,309	101.30%
健康福祉部予算額	128,174,615	146,577,894	18,403,279	114.36%
県予算額に占める割合	18.8%	20.4%	—	—

2 令和3年度における健康福祉部の事業展開

新型コロナウイルス感染症対策

相談・検査・医療体制の充実・強化

- 新型コロナウイルス感染症コールセンター設置運営事業
- 新型コロナウイルス感染症検査体制強化事業
- 新型コロナウイルス感染症入院患者病床確保事業
- 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業

施設等における感染拡大防止対策

- 介護施設等における感染拡大防止対策事業費補助
- 新型コロナウイルス感染症に係る障害福祉サービス事業所等に対するサービス継続支援事業費

生活困窮者等対策

- 住居確保給付金
- 放課後児童健全育成事業費補助

保健

平均寿命・健康寿命延伸

がん・生活習慣病対策

- ① 県民の未来と健康をマモデル！タバコ対策事業
- ② 働き盛り世代のがん検診推進事業
- ③ 女性発信！農業者・漁業者の健やか力向上事業
- ④ あおもり型健康経営プロモーション事業
- ⑤ 糖尿病と歯周病を切り口とした医科・歯科連携事業
- ⑩ 大腸がん検診未受診者対策事業
- ⑪ 科学的根拠に基づくがん検診推進事業
- ⑫ 一歩前進！大人の運動習慣改善ムーブメント事業（庁内ベンチャー）

自殺対策の推進

自殺ハイリスク層への対策

① 県民のこころの健康確保のための重点対策

- 事業（複数メディアの活用や県民に身近な場所での普及啓発及び市町村支援等）
- ⑬ 地域自殺対策強化事業

医療

地域医療提供体制の充実強化

地域医療構想の実現

- ⑭ 病床機能分化・連携推進施設整備費補助
- ⑮ 病床数適正化推進事業費補助
- ⑯ 在宅医療推進事業費
- ⑰ へき地等医療支援対策事業費
- ⑱ オンライン診療設備整備費補助

福祉

高齢者福祉・認知症対策

- ② 認知症の人の活躍推進事業（認知症ピアサポーターの養成及び若年性認知症の実態調査等）
- ⑦ 地域でつながる「つどいの場」拡充支援事業

社会全体で子育てを応援する青森県

妊娠・出産・子育て支援対策

- ⑧ 地域とつながる子どもの居場所づくり促進事業
- ⑨ 医療的ケア児総合支援事業
- ⑲ 地域ぐるみの子どもの子育て支援推進事業
- ⑳ 乳幼児はつらつ子育て支援推進事業
- ㉑ 里親養育包括支援事業
- ㉒ 出産を望む人たちへの支援
- ㉓ あおもり働き方改革企業認証制度事業

結婚支援対策

- ⑩ 結婚応援プロジェクト事業

保健・医療・福祉体制の充実

- ⑥ 「支え合い、共に生きる」地域の実現に向けた保健・医療・福祉推進事業
- ⑦ 地域でつながる「つどいの場」拡充支援事業（再掲）
- ⑧ 地域とつながる子どもの居場所づくり促進事業（再掲）
- ⑨ 医療的ケア児総合支援事業（再掲）
- ⑲ 認知症の人の活躍推進事業（再掲）

※①～②（白抜き数字）：「選ばれざる青森」への挑戦重点事業（新規分）

健康福祉部 令和3年度「選ばれる青森」への挑戦重点枠事業

●新規 2事業 18,897千円 ○継続 13事業 85,207千円 計 15事業 104,104千円

健康ライフ実現プロジェクト

＜(今後重視していく取組の方向性) 県民の健康づくり＞

こころの健康

① 県民のこころの健康確保のための重点対策事業(14,390千円)

- ① 県民の未来と健康をマモル！タバコ対策事業 (4,625千円)
- ② 働き盛り世代のがん検診推進事業 (3,908千円)
- ③ 女性発信！農業者・漁業者の健やか力向上事業 (5,739千円)
- ④ あおもり型健康経営プロモーション事業 (4,702千円)
- ⑤ 糖尿病と歯周病を切り口とした医科・歯科連携事業 (4,117千円)

県民の健やか力の向上

未来へつなぐ「地域のゆりかご」プロジェクト

＜「青森県型地域共生社会」の実現＞

② 認知症の人の活躍推進事業(4,507千円)

- ⑥ 「支え合い、共に生きる」地域の実現に向けた保健・医療・福祉推進事業(6,448千円)
- ⑦ 地域でつながる「つどいの場」
..... 拡充支援事業 (8,917千円)
- ⑧ 地域とつながる子ども居場所
..... づくり促進事業 (5,678千円)
- ⑨ 医療的ケア児総合支援事業 (10,390千円)

保健・医療・福祉体制の充実

「住みたいあおもり」若者・女性プロジェクト

環境づくり

- ⑩ 結婚応援プロジェクト事業 (9,853千円)
- ⑪ 保育人材確保事業 (7,426千円)

多様なしごと創出プロジェクト

＜経済を回す＞＜世界へ打って出る＞

生産性向上

- ⑫ HACCP推進コア人財育成事業 (10,166千円)

分野別取組の重点化(安全・安心・健康分野)

安全・安心な生活環境

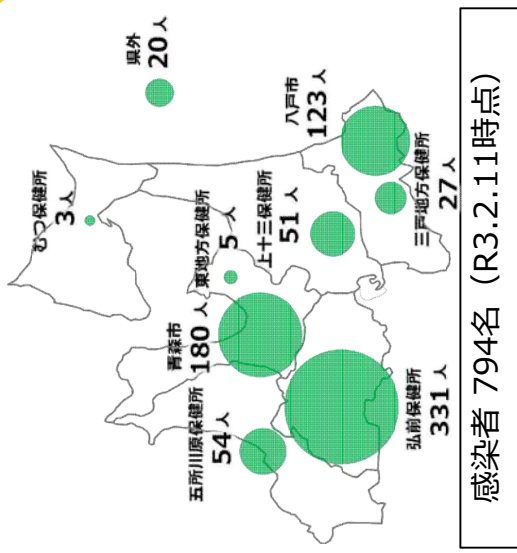
- ⑬ 動物愛護推進対策事業 (3,238千円)

新型コロナウイルス感染症対策

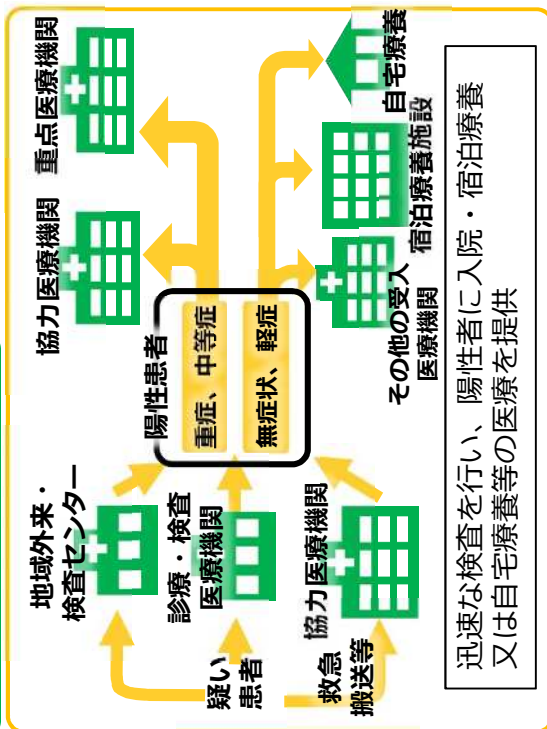
1 現状

- 全国的な感染拡大の中、本県でも継続的に感染症患者が発生。
- 飲食店、医療・介護施設、学校、職場、保育施設等でクラスターが発生。
- 感染経路不明な事案も発生。
- 医療従事者等へのワクチン優先接種体制整備、高齢者・一般の方々への接種体制整備に向け市町村を支援。

2 発生状況



3 医療提供体制



感染状況に対応し医療提供体制及び検査体制の充実・強化、感染拡大防止対策に取り組んでいく

4 施策と具体的な取組

相談・検査・医療体制の充実・強化

- 県民からの相談を受け、診療・検査医療機関の紹介等を行うコールセンターの設置運営 (71,263千円)
- PCR検査等に要する経費 (392,061千円)
- 入院を受け入れるために空床を確保した医療機関に対する補助 (16,016,777千円)
- 軽症者等を受け入れ、療養を行う宿泊施設の借上げ (1,103,582千円)
- ワクチン接種に必要な体制の確保 (18,864千円)

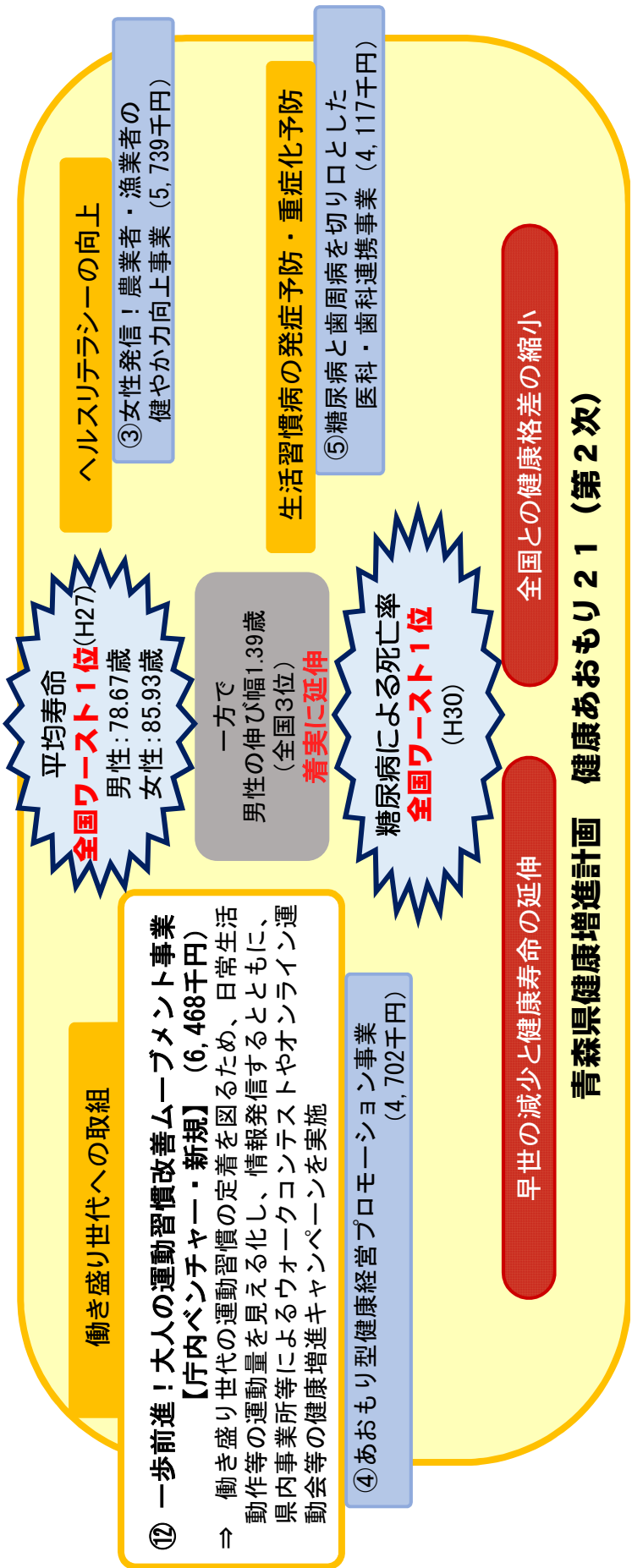
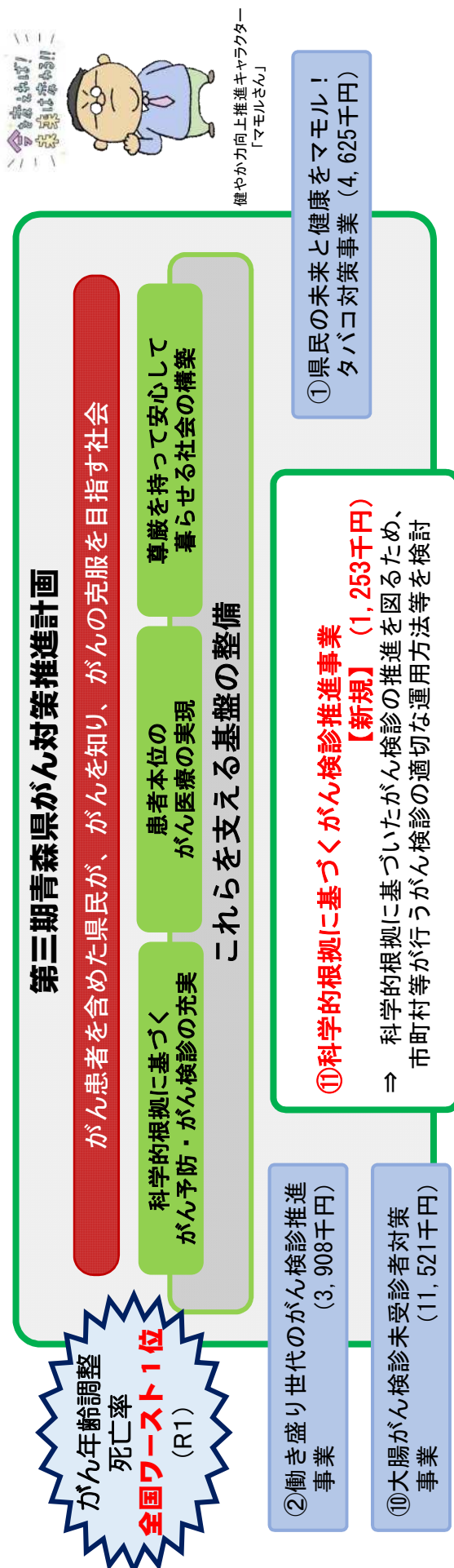
施設等における感染拡大防止対策

- 介護施設等におけるゾーニング環境等の整備、簡易陰圧装置設置経費の補助 (798,300千円)
- 感染者が発生した施設が介護サービスを継続するために必要な費用の補助 (30,648千円)
- 障害福祉サービス施設・事業所等における感染症対策の徹底のため、衛生用品の購入費用等を補助 (44,038千円)

生活困窮者等対策

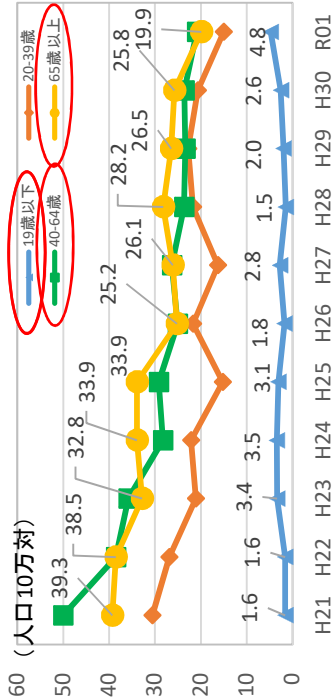
- 離職等により住居を失った、もしくは失う可能性がある方に対し、家賃相当額を一定期間支給 (9,072千円)
- 小学校の臨時休業等により、放課後児童クラブが平日の午前中から特別開所するための経費に対する補助 (36,518千円)

平均寿命・健康寿命の延伸



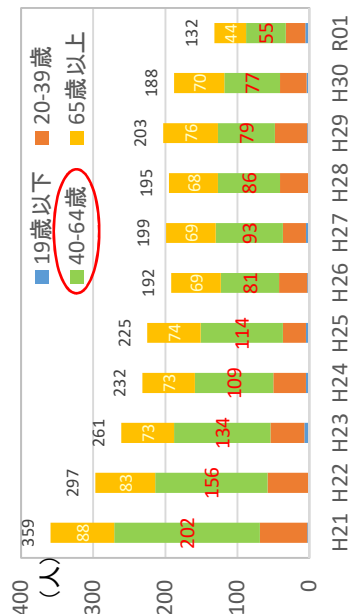
自殺対策の推進

年代別自殺死亡率の推移(男女)



資料：青森県障害福祉課(人口動態統計から集計)

自殺者数の推移(男性)



資料：人口動態統計(厚生労働省)

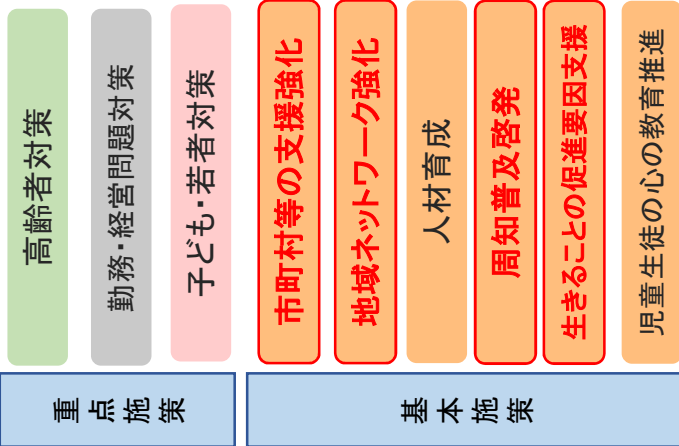
年齢階級別死因順位(平成26年～30年)

年齢階級	第1位	第2位	第3位
10～19歳	自殺	不慮の事故	悪性新生物
20～29歳	自殺	不慮の事故	悪性新生物
30～39歳	悪性新生物	自殺	不慮の事故
40～49歳	悪性新生物	自殺	心疾患
50～59歳	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患

資料：自殺対策プロジェクトファイル2020

本県の自殺対策計画「いのちを支える青森県自殺対策計画」では、高齢者対策、勤務・経営問題対策、子ども・若者対策を重点施策とし、ハイリスク者の特性に応じた取組が市町村で推進されるよう事業を実施する。さらに、**新型コロナウイルスの影響**による自殺リスクの高まりも懸念されることから、県民のこころの健康確保のための全県的な普及啓発を重点的に実施するもの。

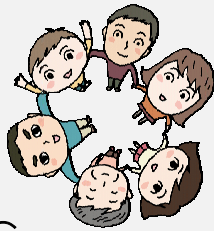
取組の主体は市町村へ



県は体制整備や後方支援中心の取組へ

- ⑬地域自殺対策強化事業(29,869千円)
 - 市町村地域自殺対策強化事業費補助金
 - 重点施策取組推進事業
 - ハイリスク層対策の推進に向けて、研修会等を実施
 - SNSを活用した相談事業
 - 子ども・若者向けのLINE相談
 - ゲートキーパー育成講座
 - ケアマネジャー・ハローワーク職員等
- 生活と健康をつなぐ法律相談事業(2,499千円)
 - 県障害福祉課の電話相談窓口において、県民の法的な問題やこころの問題に関する相談電話に対応

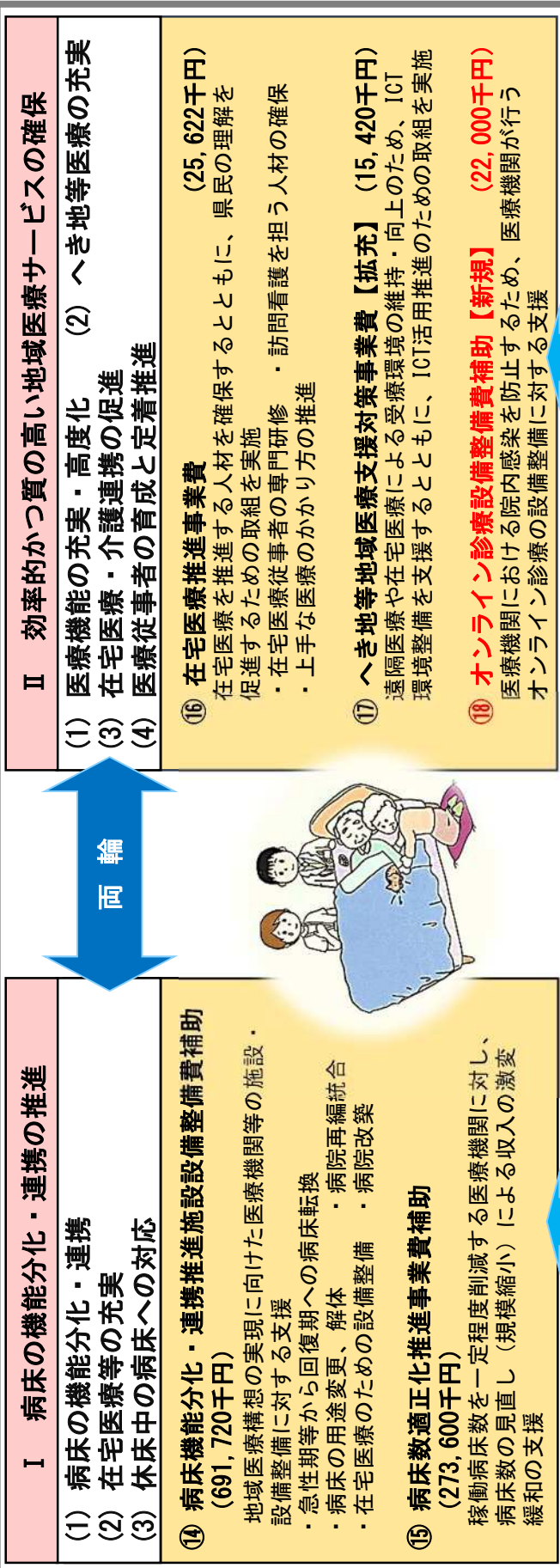
- ①県民のこころの健康確保のための重点対策事業(14,390千円)
 - コロナウイルスの影響で悩みを抱えた方に必要な情報が届く体制構築(12,354千円)
 - メディアを活用した普及啓発
 - 悩みを抱えた方が、既存の相談窓口につながる＝行動変容を促す啓発媒体を作成
 - 調剤薬局を活用した普及啓発
 - 民間団体による県民への普及啓発活動
 - コロナ禍の心の健康の必要性を考慮した、対面型の普及啓発
 - 市町村自殺対策推進の支援(2,036千円)
 - 市町村等自殺対策担当者連絡会
 - 県全体のネットワークの強化
 - 自殺対策ネットワーク連絡会
 - 二次医療圏域毎のネットワークの強化



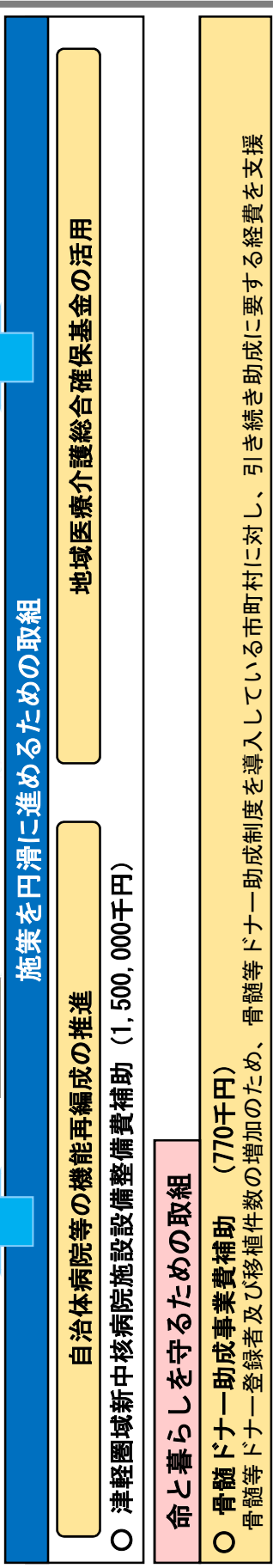
地域医療提供体制の充実強化



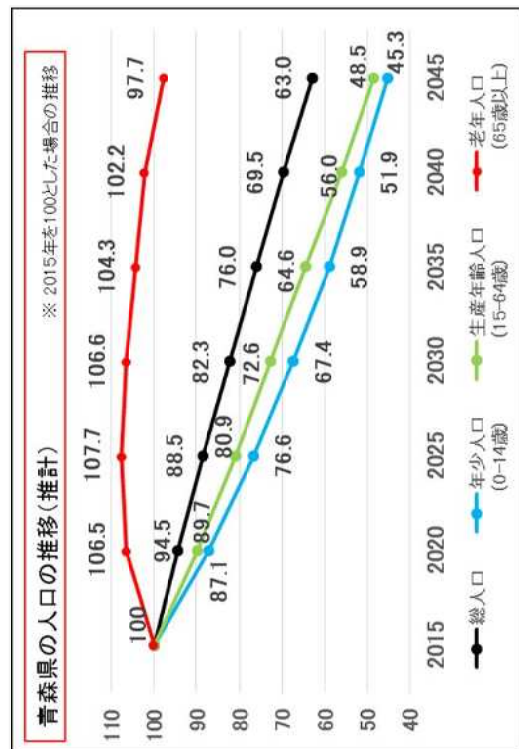
背景と課題



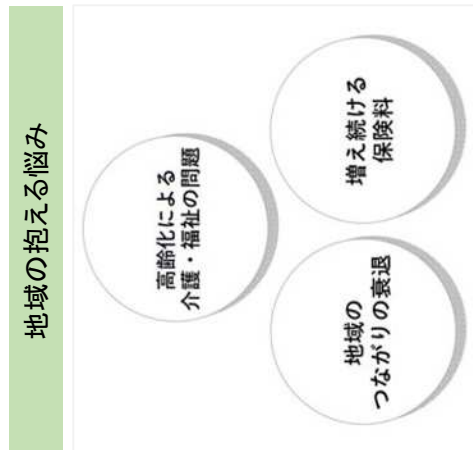
施策と具体的な取組



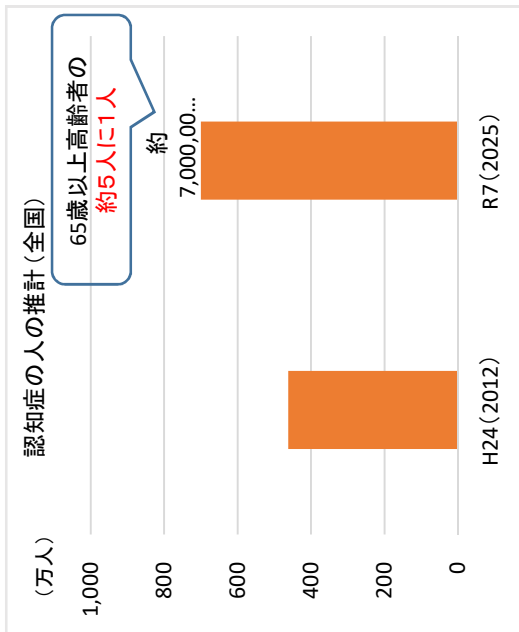
高齢者支援体制の拡充



資料：国立社会保障・人口問題研究所
「日本の地域別将来推計人口(平成30年推計)」



資料 厚生労働省「これからの地域づくり戦略」

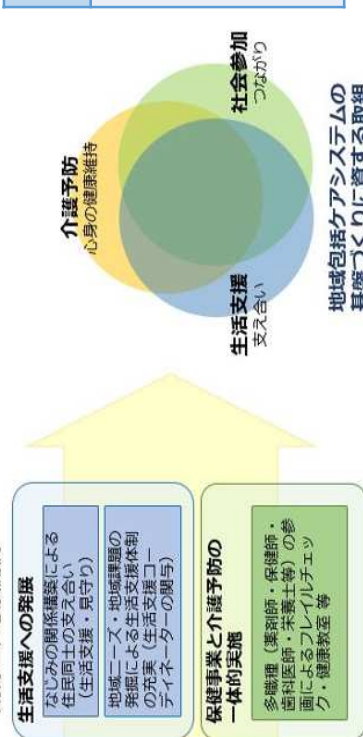


資料 認知症施策推進総合戦略(新オレンジプラン)から作成

高齢者一人ひとりが、生きがいを持ち、介護が必要になっても住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、生活支援・介護予防の基盤整備や認知症対策を推進します。

(1) 地域の支え合いにつながる「つどいの場」の拡充

期待される展開例



「つどいの場」設置状況(県内)
H29年9月
522か所
R3年3月
1,208か所

(2) 認知症対策の推進

● 認知症の人の症状や悩み等は、本人でなければ分からないことがあり、同じ認知症の人による認知症の人の立場に立った「ピアサポーター」による支援に効果があるとされています。

● 特に若年性認知症については、働き盛りで発症することから、ピアサポートでの早期からの支援が望まれます。



「認知症ピアサポーターの活動の場」設置状況(県内)
R2年12月
0か所

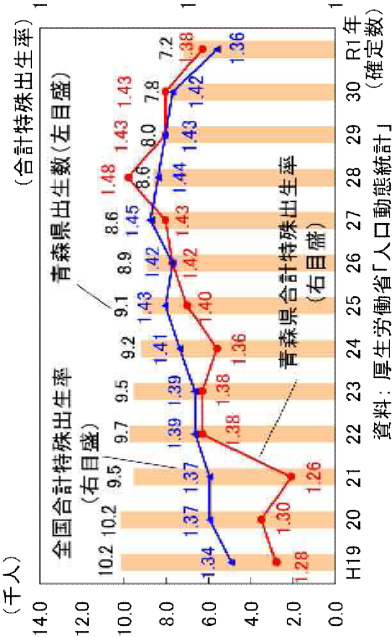
⑦ 地域でつながる「つどいの場」拡充支援事業 (8,917千円)
地域包括ケアで目指す「介護予防・生活支援・社会参加」につながる取組として、住民主体の「つどいの場」の機能強化に向けた関係専門職のネットワーク構築支援会議を開催するほか、「つどいの場」拡充に向けた地域住民への働きかけ等を進めます。

⑧ 認知症の人の活躍推進事業【新規】 (4,507千円)
認知症当事者が同じ症状や悩みを持つ認知症の人と体験を共有し、本人やその家族を支える「認知症ピアサポーター」を養成し、活動の場づくりを進めるとともに、若年性認知症の実態や支援ニーズの把握するための調査を行います。

社会全体で子育てを応援する青森県

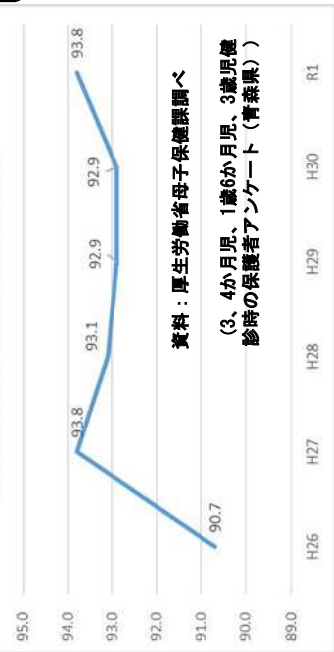
現状と課題

出生数と合計特殊出生率の推移



出生・妊娠・子育て支援
合計特殊出生率は、近年1.40台を維持しているが、出生数が減少傾向にある。**出生数減少に歯止めをかけるため、更なる対策の推進が必要**

Q「この地域で、今後も子育てをしていきたいですか？」
A「この地域で子育てをしたいと思う親の割合」



子育ての地としての「青森県」の実感
県民に、子育ての最適の地としての青森県を実感してもらうため、**妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援の充実と、社会全体で子育てを応援する気運の醸成が必要**

妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援

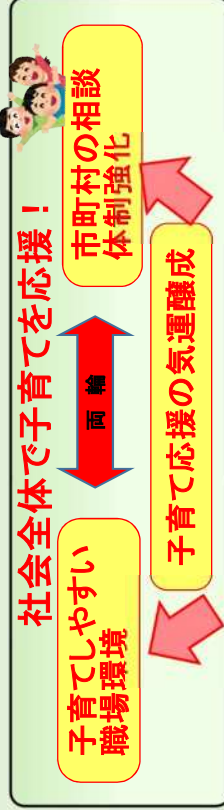
令和3年度当初予算主要事業

- ⑮ **地域ぐるみの子ども・子育て支援推進事業費【新規】(3,731千円)**
子育て家庭を社会や地域全体で支え合う環境づくりを推進するため、市町村や地域の関係者とワークショップを開催し、地域における子育て支援サービスの提供体制を検討する。
- ⑨ **医療的ケア児総合支援事業 (10,390千円)**
医療・保健・福祉・保育・教育等の各関係機関の連携による研修・実地指導等を実施できる体制整備に取り組み、保育所等での受入促進に向けた研修を実施する。

- ⑧ **地域とつながる子どもの居場所づくり促進事業(5,678千円)**
貧困などの様々な課題を抱える子どもや保護者への支援が届くようにするため、介護保険施設や保育所等の既存の社会資源を活用し、学習支援や食事提供を行う「子どもの居場所づくり」を行う。
- ⑳ **乳幼児はつらつ育成事業費補助 (760,506千円)**
市町村が行う乳幼児医療費給付事業への補助
- ㉑ **里親養育包括支援事業 (19,883千円)**
包括的な里親支援の実施体制を構築
- ㉒ **出産を望む人たちへの支援【一部新規】(296,900千円)**
経済的負担の軽減を図りつつ、検査・治療方法を確立するために不育症検査、がん患者等に対する妊婦や性温存療法及び特定不妊治療費用の一部を助成する。

社会全体で、妊娠・出産・子育てを支え合うための「子育て環境づくり」「市町村支援」及び「気運醸成」

⑳ **あおもり働き方改革推進企業認証制度事業費 (1,245千円)**
従業員等の子育ての希望の実現を目指し、働きやすい環境づくりを推進する企業を認証するあおもり働き方改革推進企業認証制度を実施する。



施策と具体的な取組